

あなたの心にジャストミート 9月17日メッセージ  
信者の大前提 (マルコ 12:13-17)

今日の聖書箇所は、パリサイ人とヘロデ党の人々が、イエス様をわなに陥れようとして質問した場面です。その人々は「イエス様は人間で、イスラエル人」と見ていたので、わなに陥れようと言葉巧みに質問したのですが、無駄に終わりました。間違った前提は無駄な争いや葛藤をもたらすだけです。信者である私たちは、この世を生きていますが、世に流されることなく、世の人々を助けるために、正しい前提を持つ必要があります。どのような前提を持つべきでしょうか。

1. 神の民という大前提で、世の価値観にと  
らわれず世を生かせる。

「私は神の民」ということを大前提にしましょう。

1) 多様な価値観

世の中には、保守かりべラルか、民主主義か独裁主義か、資本主義か共産主義か、など、個人、社会、国家で違いがあります。歴史を通して証明されているのは、そのような価値観によって対立と葛藤が生じるのです。

2) 対立と葛藤-限界

世にある価値観は正解ではないので、限界があります。

3) 3、6、11

すべて自分中心、見えること中心です。

4) 政治家のあおり-ナショナリズム

自分中心、見えること中心を基礎にした考えを政治家があおって、ナショナリズムにし、愛国という大義名分で軍事力を高めます。

それは戦争に発展するしかありません。

5) ヨハネ 3:16、使徒 1:7-8

信者の私たちは世の中を生きていますが、「私は神の国の民」ということを大前提にしましょう。すべての国を視野に入れ、すべての民族に神様の救い、神の国が必要だと見るようにしましょう。神様はひとり子をお与えになったほど「世を愛されました」。国の解放を問う弟子たちに、それは考えることではないと言われ、地の果てまで証人となることを語られました。自分は神の国の民であることを大前提にしましょう。

2. 神の民という大前提で、世を宣教地と見  
て世を生かせる。

1) 派遣された者

神の国の民を大前提にして、この世を宣教地として見ましょう。目標達成のためでも、成功が目的でもありません。世に遣わされた神の国の民で、イエス様が来られた理由と同じ理由で派遣されています (ヨハネ 17:18)。

2) 神の願い(救い、世界福音化)

神様の願いのために派遣されているのです。神様の願いは、救い、世界福音化です。

3) 神の主権を認め、神の願いに従い、聖霊  
の導きを

神様は神様の願いのために、すべてを統べ治めておられるので、神様の主権を認め、自分の意見ではなく、聖霊の導きを受けましょう。逃げることも、妥協することもなく、生かす者としての姿勢を持ちましょう。葛藤、

争い、復讐、恨みではなく、聖霊の導きを求めるようになります。

4) 優先順位を明確に

主権を認め、神様の願いのために聖霊の導きを求めるなら、献金しないことはありません。ローマも神様の願いのために存在しています。税金をおさめても、献金に支障はありません。学生は勉強を、大人は仕事をおろそかにするのではなく、神様の願いのために、神様に向かうことを優先しつつできます。神様の願いのためなので、最優先は礼拝です。そして、そのみことばを個人的に祈り、訓練を大事に優先するようになります。神の国の民なので、生活と信仰(礼拝)がぶつかることはないのです。

パリサイ人たちは、イエス様を単なる人間だと思って質問しました。私たちは、そのような誤った前提ではなく、キリストによって古いものは過ぎ去り、すべてが新しくなった神の国の民として、世の価値観に捕らわれず、

超えて行きましょう。神様の愛によって差別、差別、境界線はなく、すべてのルールを超えて行くことができます。この世を宣教地として生かす主人公なので、優先順位が明確になります。礼拝で恵まれるべきなので、祈りが優先になります。考えると創世記 3,6,11 章になってしまうので、考えるのではなく、御座を見上げ、キリストにあってみことばを握り、祈りましょう。

信者のアイデンティティを改めましょう！世の光、神の神殿と呼ばれる者です。天の御国が与えられている者です。キリストのからだなる教会 (エペソ 1:23)、王である祭司で光を宣べ伝える者である (1ペテロ 2:9) ということを忘れず、どんなときも大前提にして祈りましょう。そして、世を生きていますが、派遣された者です。優先順位を改めましょう！キリストが only として刻印され、神の国がしっかりと立ち、聖霊の力によって整えられて人を生かしていくようになります。

1 部-マルコ 12:13-17 信者の大前提

なるほど/信者は、「自分は神の民」を大前提にすれば、世に惑わされることなく、世に勝利して世を生かすようになる。

ならば/信者のアイデンティティを改めて、優先順位を改めよう！

2 部-II コリント 5:17 勝利の方程式

なるほど/信者は、心の傷を癒し、動機を変えて、使命を確認すれば、イエス様の勝利が自分勝利として味わえる。

ならば/カルバリ山、オリーブ山、マルコのタラップを改めて、個人化になるよう祈ろう！！